

かぬき通信

沼津リハビリテーション病院

2025年 春号



看護小規模多機能型居宅介護事業所

汐かぜ

2/4
開設

〒410-0106 沼津市志下 451 番地

☎ 055-934-1200 / FAX 055-934-2100



看護小規模多機能型居宅介護事業所汐かぜ 開設について

季節もいつしか、暖かさを感じられるようになりました。

今年の2月4日に開設した頃は寒い最中でしたが、あっという間に季節も移り変わりました。と同じく私共の活動も冬眠状態から覚醒し徐々に活動的になっております。

さて、看護小規模多機能型居宅介護事業所という聞きなれない言葉で、一体何をしているのだと思われる方が多いことと思います。詳細な活動内容はホームページ等をご覧ください。この事業の意味として私が思っていることをお話させていただきます。多種多様の価値観の尊重と言われる現代、医療・介護に対する要望や考え方も同じく多様化しております。そうした数々の要望に応えるといった自信があるわけではありませんが、この事業により少なくとも地域の方の選択肢を広げることにつながることは確かだと思います。そしてそれこそがこの事業の意味と考えております。利用者・ご家族にとって、安心できるよりどころとなれるよう、職員一同頑張りますので、よろしくお願いいたします。 代表 豊永 美幸



訪問看護ステーションうしぶせ 移転について

訪問看護ステーションうしぶせは開設から25年が経過し、その節目の今年2月に沼津市志下へ移転となりました。移転に伴い看護小規模多機能型居宅介護(以降看多機)汐かぜが併設されることとなり、新規事業がスタートしました。訪問看護ステーションうしぶせは現在看護職員が6名、リハビリスタッフ1名在籍しています。今までと同様の訪問看護事業だけではなく、看多機汐かぜの利用者も見ていきます。今は目まぐるしく日々を過ごしている感じです。看多機は文字通り、看護も含めた複合的サービスの総称で介護職員が中心となって医療ニーズの高い利用者を受け入れケアを行う施設となっています。この施設内で点滴を実施したり、看取りを行うこともできます。地域密着型の施設なので沼津市内在住の方の受け入れしかできませんが、沼津市南部は介護サービス事業所が少ないため困っている方には最高の施設だと思っています。日々悩んだり困ったりすることも多いですが訪問看護が好きという気持ちでここまで続けてきました。今後は看多機のスタッフとともに、在宅で最期まで過ごしたいという方達の気持ちに寄り添い、より一層精進していきたいと思っています。



右：松川

うしぶせ所長・汐かぜ管理者 松川 香織

「汐かぜ」の言語聴覚士として

「食べることは生きること」私はこの言葉をいつも胸に置いています。

「食事」は栄養となり命をつなぐものです。バランスの取れた食事を安全に毎日しっかり積み重ねていくことが、健康な生活を支えます。しかし、「食事」の役割はそれだけではありません。「あれが食べたい」「あの時のあの味を楽しみたい」「あのひとと食べたい」「あの場所で食べたい」。これまでの記憶とともに、未来への希望となります。

私は言語聴覚士として、その希望に寄り添っていきたいと思います。利用者様やご家族様にたくさんの希望を語っていただき、一緒に共有し、どうしようかと共に考えていく。地域の皆様にとっても、「汐かぜ」がそのような希望の場所になることを目指して、新しい一歩を踏み出しました。

言語聴覚士として、地域の皆様に貢献できるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。
汐かぜ 言語聴覚士 栗田千沙子



【汐かぜ】		【訪問看護STうしぶせ】	
看護師	2名	看護師	5名
介護支援専門員	1名	准看護師	1名
介護従事者	12名	理学療法士	1名
うち			
理学療法士	1名		
作業療法士	1名		
言語聴覚士	1名		
介護福祉士	5名		
計	15名	計	7名
		総勢 22名	

栄養課

職員がおすすめ！ 大好評のキーマカレー



材 料 (4人分)

・豚ももひき肉…160g ・たまねぎ…120g
・にんじん…120g ・エリンギ…60g ・おろしにんにく…7g
・カレー粉…4g ・カレーフレーク…60g ・ケチャップ…30g
・牛乳…22g ・コンソメ…2.5g ・水…240g ・油…7g
・米…380g ・バター…15g ・ターメリック粉…1.2g

作り方のポイント

鍋でひき肉、にんにくを炒めて火が通ったらみじん切りにした野菜とカレー粉を入れ良く炒める。

水を入れて煮る。

牛乳、コンソメ、ケチャップ、カレーフレークを入れて更に煮る。

ターメリックライス

均一に炊くためのポイント

ターメリック粉は米に水を入れる前に生米とよく混ぜ合わせます。

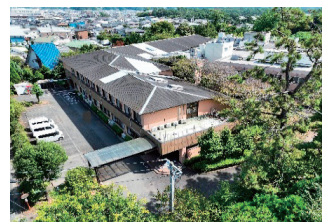
1階病棟の患者さんが作りました

新春を迎えるにあたって、お花紙で蛇を作成しました。様々なお花紙をスタッフと入院患者さんが一つずつ手で丸めて作ることでカラフルな色合いになっています。みんなで色合いも考慮してバランスの良い形にできました。完成した蛇を見て「立派な物が出来て良かった。」との患者さんの声も聞かれました。



病院紹介

静岡県東部医療圏域において、脳卒中等の神経疾患・整形外科疾患の回復期リハビリテーション医療及び神経難病などの対応困難例に対するリハビリテーションと医療ケアを基軸とし、急性期医療を引き継ぐ役割を担っている。



診療科：神経内科・内科・リハビリテーション科・消化器内科

病床数：106床

医療療養病棟52床(療養病棟入院料1)

回復期リハビリテーション病棟54床
(回復期リハビリ病棟入院料1)

基本理念 愛・信頼・貢献

公益財団法人 復康会 沼津リハビリテーション病院

〒410-0813 静岡県沼津市上香貫蔓陀ヶ原2510-22

TEL 055-931-1911 FAX 055-934-3811 <https://fukkou-kai.jp/nrh/>

□ 看護小規模多機能型居宅介護事業所汐かぜ TEL 055-934-1200 FAX 055-934-2100

□ 訪問看護ステーションうしぶせ TEL 055-931-3900 FAX 055-931-3399

